

東京臨海副都心エリアで MaaS 実証実験を開始

～デマンド型シャトルや、シェアサイクルとりんかい線のキャッシュレス決済などで
国内外の観光客のスムーズな移動と回遊率向上を図り、臨海エリアの更なる活性化へ～

株式会社ナビタイムジャパン（代表取締役社長：大西啓介、本社：東京都港区）、株式会社ドコモ・バイクシェア（代表取締役：堀清敬、本社：東京都港区）、JapanTaxi 株式会社（代表取締役社長：川鍋一郎、本社：東京都千代田区）、東京臨海高速鉄道株式会社（代表取締役社長：浅川英夫、本社：東京都江東区）、一般社団法人東京臨海副都心まちづくり協議会（理事長：日枝久、本社：東京都江東区）、KDDI 株式会社（代表取締役社長：高橋誠、本社：東京都千代田区）は、東京都（委託先：みずほ情報総研株式会社）が公募した「MaaS 社会実装モデル構築に向けた実証実験プロジェクト」に採択され、2020年1月より、東京臨海副都心エリアにて、MaaSの実証実験を行います。

本実証実験では、東京臨海副都心エリアにおける、交通渋滞の解消や交通不便地域の快適な移動と、観光客の観光スポットへのスムーズな輸送や回遊率の向上という課題に対し、以下機能を搭載した多言語対応の専用 MaaS アプリを提供します。

- ①マルチモーダル経路探索エンジンによる、鉄道などの公共交通機関とデマンド型シャトル、シェアサイクルを組み合わせたシームレスで最適な経路提案
- ②デマンド型シャトル（無料）の提供（運行事業者：日本交通株式会社）
- ③鉄道、シェアサイクルのキャッシュレス決済
- ④おすすめの観光スポットなどの記事や観光施設情報、クーポンの提供によるエリアの新たな魅力の発信

また、観光客の行動変化やニーズを把握して、課題解決や新たなサービス創出など MaaS の商用化に向け、本アプリの経路検索条件データや GPS データなどの移動ビッグデータの分析も行います。



■各社の役割

株式会社ナビタイムジャパン	本実験の企画・運営、アプリ開発、マルチモーダル経路探索エンジンの提供、移動データ分析
株式会社ドコモ・バイクシェア	シェアサイクルの運営、1日乗車券の提供
JapanTaxi 株式会社	デマンド型シャトル（無料）の提供 ※運行にあたっては、JapanTaxi 株式会社が日本交通株式会社の車両を貸し切り、運行車両の運賃はJapanTaxi 株式会社が負担します。
東京臨海高速鉄道株式会社	りんかい線の運営、1日乗車券の提供
一般社団法人東京臨海副都心まちづくり協議会	観光施設情報などの観光コンテンツの提供
KDDI 株式会社	キャッシュレス決済技術の提供、アプリ開発サポート、プロモーション

記載されている会社名や商品名等は、各社の商標又は登録商標です